

さらなる教育研究力の向上、大学力の強化を図ります

「研究企画能力育成帝人スタジオ」開設

～横浜国立大学PED教育プログラムを実践的に～

国立大学法人 横浜国立大学（学長：鈴木 邦雄）と帝人株式会社（本社：大阪府中央区、社長：大八木 成男）は、2009年4月より横浜国立大学大学院工学府のPED（パイ型人才で実務家型の研究者・技術者育成）教育プログラムに、博士課程後期の学生を対象とした「研究企画能力育成帝人スタジオ」を開設します。

■「研究企画能力育成帝人スタジオ」開設の目的と狙い

※技術者・研究者として研究活動を自立的に遂行するためには、学問分野の専門領域だけでなく、幅広い視野や実社会のニーズに対応した発想法を身に付ける必要があります。さらには研究アイデアの創出から、予算獲得、研究の進捗管理など、総合的な研究企画力が必要となります。

※大学における研究者育成においても、専門性の育成と共に、新しい発想法と研究企画力を育成することが必要となっています。

■「研究企画能力育成帝人スタジオ」開設の概要

※開設する「研究企画能力育成帝人スタジオ」は、帝人グループがこれまで培ってきた研究企画力やノウハウを活用し、博士課程後期の学生を対象として隔週3時間のペースで展開していく教育プログラムです。

※趣旨や目的に沿った講義の他、異なる専門分野の学生たちでグループワークを重ね、1人ではカバーしきれない領域や未開拓の領域での新規研究テーマのアイデア創出を図り、そのテーマのコンセプトを現代の技術水準と照らし合わせて、チームにより真に開発すべき研究テーマへの具現化を推進します。学生たちのチームは、知的財産に関する対応や技術マーケティングなどについても併せて学習し、最終的には研究予算獲得のためのプレゼンテーションまでを行います。

※初年度となる2009年度は、横浜国立大学大学院工学府 PED 教育プログラムマネジメント部と帝人(株)新事業開発グループ 研究企画推進部により教育プログラムを作成し、4月15日に開講します。両者は、この連携教育プログラムを通じて教育力の向上を図るとともに、新たな融合領域でのイノベーション創生を目指します。

(大学院工学府 PED マネジメント部)